

厚生労働大臣 殿

鹿児島大学病院
高松 英

鹿児島大学病院の業務に関する報告について

標記について、医療法第12条の3の規定に基づき、平成18年度の業務に関して報告します。

- 1 高度の医療の提供の実績 → 別紙参照(様式第10)
- 2 高度の医療技術の開発及び評価の実績 → 別紙参照(様式第11)
- 3 高度の医療に関する研修の実績

研修医の人数	242人
--------	------

(注) 前年度の研修医の実数を記入すること。

- 4 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の体系的な管理方法 → 別紙参照(様式第12)
- 5 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績
- 6 他の病院又は診療所から紹介された患者に対する医療提供の実績 → 別紙参照(様式第13)
- 7 医師、歯科医師、薬剤師、看護師及び准看護師、管理栄養士その他の従業者の員数

職 種	常 勤	非常勤	合 計	職 種	員 数	職 種	員 数
医 師	166人	191人	321.2人	看護業務補助	22人	診療エックス線技師	-人
歯 科 医 師	101人	17人	114.6人	理学療法士	6人	臨床検査技師	41人
薬 剤 師	25人	10人	35.0人	作業療法士	3人	衛生検査技師	-人
保 健 師	0人	0人	-人	視能訓練士	1人	検査その他	2人
助 産 師	37人	1人	37.8人	義肢装具士	-人	あん摩マッサージ指圧師	-人
看 護 師	515人	30人	541.3人	臨床工学技士	9人	医療社会事業従事者	-人
准 看 護 師	1人	0人	1.0人	栄 養 士	-人	その他の技術員	14人
歯 科 衛 生 士	9人	6人	15.0人	歯 科 技 工 士	5人	事 務 職 員	119人
管 理 栄 養 士	4人	0人	4.0人	診療放射線技師	29人	そ の 他 の 職 員	14人

- (注) 1 報告を行う当該年度の10月1日現在の員数を記入すること。
 2 栄養士の員数には、管理栄養士の員数は含めないで記入すること。
 3 「合計」欄には、非常勤の者を当該病院の常勤の従事者の中將の勤務時間により常勤換算した員数と常勤の者の員数の合計を小数点以下2位を切り捨て、小数点以下1位まで算出して記入すること。それ以外の欄には、それぞれの員数の単純合計員数を記入すること。

8 入院患者、外来患者及び調剤の数

歯科、矯正歯科及び小児歯科の入院患者及び外来患者の数

	歯科等以外	歯科等	合計
1日当たり平均入院患者数	576.7人	30.3人	607人
1日当たり平均外来患者数	953.7人	410.3人	1,364人
1日当たり平均調剤数	入院; 667.3 剤	外来; 445.1 剤	

- (注) 1 「歯科等」欄には、歯科、矯正歯科、小児歯科を受診した患者数を、「歯科等以外」欄にはそれ以外の診療科を受診した患者数を記入すること。
 2 入院患者数は、年間の各科別の入院患者延数(毎日の24時現在の在院患者数の合計)を暦日で除した数を記入すること。
 3 外来患者数は、年間の各科別の外来患者延数をそれぞれ病院の年間の実外来診療日数で除した数を記入すること。
 4 調剤数は、年間の入院及び外来別の調剤延数をそれぞれ暦日及び実外来診療日数で除した数を記入すること。

高度の医療の提供の実績

1 高度先進医療の承認の有無及び取り扱い患者数

高度先進医療の種類(医科)	承認	取り扱い患者数
・顔面骨又は頭蓋骨の観血的移植術	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	0人
・培養細胞による先天性代謝異常診断	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	0人
・溶血性貧血症の病因解析及び遺伝子解析診断方	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	0人
・経皮的埋め込み電極を用いた機能的男子刺激療法	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	0人
・人工括約筋を用いた尿失禁の治療	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	0人
・人工中耳	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	0人
・実物大臓器立体モデルによる手術計画	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	0人
・性腺機能不全の早期診断法	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	0人
・経皮的レーザー椎間板切除術(内視鏡下を含む)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	0人
・造血器腫瘍細胞における薬剤耐性遺伝子産物P糖蛋白の測定	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	0人
・スキンドファイバー法による悪性高熱症診断法	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	0人
・血小板膜糖蛋白異常症の病型及び病因診断	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	0人
・焦点式高エネルギー超音波療法	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	0人
・Open MRを用いた腰椎椎間板ヘルニアに対するYag Laserによる経皮的椎間板減圧術	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	0人
・肺腫瘍のCTガイド下気管支鏡検査	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	0人
・先天性血液凝固異常症の遺伝子診断	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	0人
・筋緊張性ジストロフィー症のDNA診断	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	0人
・SDI法による抗癌剤感受性試験	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	0人
・内視鏡下頸部良性腫瘍摘出術	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	0人
・栄養障害型表皮水疱症のDNA診断	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	0人
・家族性アミロイドーシスのDNA診断	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	0人
・三次元形状解析による顔面の形態的診断	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	0人
・マススペクトロメリーによる家族性アミロイドーシスの診断	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	0人
・抗がん剤感受性試験	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	0人
・子宮頸部前がん病変のHPV-DNA診断	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	0人
・不整脈疾患における遺伝子診断	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	0人
・腹腔鏡下肝切除術	<input checked="" type="radio"/> 有・無	0人
・画像支援ナビゲーション手術	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	0人
・悪性腫瘍に対する粒子線治療	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	0人
・エキシマレーザーによる治療的角膜切除術	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	0人
・成長障害のDNA診断	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	0人
・生体部分肺移植術	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	0人
・開脈圧亢進症に対する経頸静脈的肝内門脈大循環短絡術	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	0人
・乳房温存療法における鏡視下腋窩郭清術	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	0人
・悪性黒色腫におけるセンチネルリンパ節の遺伝子診断	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	0人
・鏡視下肩峰下腔徐圧術	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	0人
・腫瘍性骨病変及び骨粗鬆症に伴う骨脆弱性病変に対する経皮的骨形成術	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	0人
・声帯内自家側頭筋膜移植術	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	0人
・骨髓細胞移植による血管新生療法	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	0人
・ミトコンドリア病のDNA診断	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	0人
・悪性黒色腫又は乳がんにおけるセンチネルリンパ節の同定と転移の検索	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	0人
・鏡視下肩峰下腔除圧術	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	0人

高度先進医療の種類(医科)	承認	取り扱い患者数
・神経変性疾患のDNA診断	有・ 無	0人
・脊髄性筋萎縮症のDNA診断	有・ 無	0人
・難治性眼疾患に対する羊膜移植術	有・ 無	0人
・固形がんに対する重粒子線治療	有・ 無	0人
・脊椎腫瘍に対する腫瘍脊椎骨全摘術	有・ 無	0人
・カフェイン併用化学療法	有・ 無	0人
・31P-磁気共鳴スペクトロスコピーとケミカルシフト画像による糖尿病性足病変の非侵襲的診断	有・ 無	0人
・突発性男性不妊症又は性腺機能不全症の遺伝子診断	有・ 無	0人
・胎児尿路・羊水腔シャント術	有・ 無	0人
・遺伝性コプロポルフィン症のDNA診断	有・ 無	0人
・固形腫瘍(神経芽腫)のRNA診断	有・ 無	0人
・硬膜外腔内視鏡による難治性腰下肢痛の治療	有・ 無	0人
・重症BCG副反応症例における遺伝子診断	有・ 無	0人
・自家液体窒素処理骨による骨軟部腫瘍切除後骨欠損の再建	有・ 無	0人
・膝腫瘍に対する腹腔鏡補助下膝切除術	有・ 無	0人
・低悪性度非ホジキンリンパ腫の遺伝子診断	有・ 無	0人
・悪性脳腫瘍に対する抗がん剤治療における薬剤耐性遺伝子解析	有・ 無	0人
・高発がん性遺伝性皮膚疾患のDNA診断	有・ 無	0人
・筋過緊張に対するmuscle afferent block(MAB)治療	有・ 無	0人
・Q熱診断における血清抗体価測定及び病原体遺伝子診断	有・ 無	0人
・エキシマレーザー冠動脈形成術	有・ 無	0人
・活性化Tリンパ球移入療法	有・ 無	0人
・抗がん剤感受性試験	有・ 無	0人
・胸部悪性腫瘍に対するラジオ波焼灼療法	有・ 無	0人
・家族性アルツハイマー病の遺伝子診断	有・ 無	0人
・腎悪性腫瘍に対するラジオ波焼灼療法	有・ 無	0人
・膀胱尿管逆流症に対する腹腔鏡下逆流防止術	有・ 無	0人
・中枢神経白質形成異常症の遺伝子診断	有・ 無	0人
・三次元再構築画像による股関節疾患の診断と治療	有・ 無	0人
・樹状細胞及び腫瘍抗原ペプチドを用いたがんワクチン療法	有・ 無	0人
・内視鏡下甲状腺がん手術	有・ 無	0人
・骨腫瘍のCT透視ガイド下経皮的ラジオ波焼灼療法	有・ 無	0人
・泌尿生殖器腫瘍の後腹膜リンパ節転移に対する腹腔鏡下リンパ節郭清術	有・ 無	0人
・HLA抗原不一致血縁ドナーからのCD34陽性造血幹細胞移植	有・ 無	0人
・下肢静脈瘤に対する血管内レーザー治療法	有・ 無	0人
・頸椎椎間板ヘルニアに対するヤグレーザーによる経皮的椎間板減圧術(CT透視下法)	有・ 無	0人
・胎児胸腔・羊水腔シャントチューブ留置術	有・ 無	0人
・活性化血小板の検出	有・ 無	0人
・早期胃がんに対する腹腔鏡下センチネルリンパ節検索	有・ 無	0人
・ケラチン病の遺伝子診断	有・ 無	0人
・隆起性皮膚線維肉腫の遺伝子診断	有・ 無	0人
・末梢血幹細胞(CD34陽性細胞に限る。)による血管再生治療	有・ 無	0人
・末梢血単核球移植による血管再生治療	有・ 無	0人

高度先進医療の種類(医科)	承認	取り扱い患者数
・副甲状腺内活性型ビタミンD(アナログ)直接注入療法	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・グルタミン受容体自己抗体による自己免疫性神経疾患の診断	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・腹腔鏡下広汎子宮全摘出術	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・一絨毛膜性双胎妊娠において発症した双胎間輸血症候群に対する内視鏡的胎盤吻合血管レーザー焼灼術	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・自己腫瘍(組織)を用いた活性化自己リンパ球移入療法	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・自己腫瘍(組織)及び樹状細胞を用いた活性化自己リンパ球移入療法	有・ <input type="radio"/> 無	0人

高度先進医療の種類(歯科)	承認	取り扱い患者数
・インプラント義歯	<input checked="" type="radio"/> 有・無	0人
・顎顔面補綴	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・顎関節症の補綴学的治療	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・歯周組織再生誘導法	<input checked="" type="radio"/> 有・無	0人
・接着ブリッジによる欠損補綴並びに動揺歯固定	<input checked="" type="radio"/> 有・無	0人
・光学印象採得による陶材歯冠修復法	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・エックス線透視下非観血的唾石摘出術	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・レーザー応用によるう蝕除去・スケーリングの無痛療法	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・顎関節鏡視下レーザー手術併用による円板縫合固定術	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・顎関節脱臼内視鏡下手術	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・耳鼻いんこう科領域の機能障害を伴った顎関節症に対する中耳伝音系を指標とした顎位決定法	有・ <input type="radio"/> 無	0人

先進医療の種類	承認	取り扱い患者数
・高周波切除器を用いた子宮腺筋症核出術	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・自動吻合器を用いた直腸粘膜脱又は内痔核手術(PPH)	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・画像支援ナビゲーションによる膝靭帯再建手術	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・凍結保存同種組織を用いた外科治療	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・強度変調放射線治療	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・胎児心超音波検査	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・内視鏡下小切開泌尿器腫瘍手術	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・画像支援ナビゲーションによる内視鏡下鼻内副鼻腔手術	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・インプラント義歯	<input checked="" type="radio"/> 有・無	0人
・顎顔面補綴	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・人工中耳	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・歯周組織再生誘導法	<input checked="" type="radio"/> 有・無	0人
・抗がん剤感受性試験	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・腹腔鏡下肝切除術	<input checked="" type="radio"/> 有・無	0人
・生体部分肺移植術	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・活性化血小板の検出	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・末梢血幹細胞による血管再生治療	有・ <input type="radio"/> 無	0人

先進医療の種類	承認	取り扱い患者数
・カラー蛍光観察システム下気管支鏡検査及び光線力学療法	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	0人
・先天性銅代謝異常症の遺伝子診断	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	0人
・超音波骨折治療法	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	0人
・眼底三次元画像解析	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	0人
・CYP2C19遺伝子多型検査に基づくテラーメイドのヘリコバクター・ピロリ除菌療法	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	0人
・非生体ドナーから採取された同種骨・靱帯組織の凍結保存	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	0人
・X線CT診断装置及び手術用顕微鏡を用いた歯根端切除手術	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	0人
・定量的CTを用いた有限要素法による骨強度予測評価	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	0人

- (注) 1 「取り扱い患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。
2 高度先進医療で上の表に掲げられていないものを行っている場合は、空欄の部分に記入すること。
3 先進医療で上の表に掲げているものは、今年度の業務に関する報告の対象ではないが来年度以降の参考のため記入すること。

2 特定疾患治療研究事業対象疾患についての診療

疾患名	取扱い患者数	疾患名	取扱い患者数
・ベーチェット病	43人	・モヤモヤ病(ウィリス動脈輪閉塞症)	21人
・多発性硬化症	20人	・ウェゲナー肉芽腫症	6人
・重症筋無力症	59人	・特発性拡張型(うつ血型)心筋症	34人
・全身性エリテマトーデス	201人	・多系統萎縮症	13人
・スモン	1人	・表皮水疱症(接合部型及び栄養障害型)	0人
・再生不良性貧血	26人	・膿疱性乾癬	14人
・サルコイドーシス	46人	・広範脊柱管狭窄症	13人
・筋萎縮性側索硬化症	17人	・原発性胆汁性肝硬変	10人
・強皮症, 皮膚筋炎及び多発性筋炎	110人	・重症急性膵炎	3人
・特発性血小板減少性紫斑病	51人	・特発性大腿骨頭壊死症	35人
・結節性動脈周囲炎	15人	・混合性結合組織病	21人
・潰瘍性大腸炎	25人	・原発性免疫不全症候群	12人
・大動脈炎症候群	25人	・特発性間質性肺炎	11人
・ピュルガー病	8人	・網膜色素変性症	22人
・天疱瘡	6人	・プリオン病	0人
・脊髄小脳変性症	38人	・原発性肺高血圧症	10人
・クローン病	25人	・神経線維腫症	17人
・難治性の肝炎のうち劇症肝炎	2人	・亜急性硬化性全脳炎	1人
・悪性関節リウマチ	6人	・バッド・キアリ(Budd-Chiari)症候群	4人
・パーキンソン病関連疾患	45人	・特発性慢性肺血栓塞栓症(肺高血圧型)	1人
・アミロイドーシス	2人	・ライソゾーム病(ファブリー[Fabry]病)含む	7人
・後縦靭帯骨化症	56人	・副腎白質ジストロフィー	2人
・ハンチントン病	2人		

(注)「取扱い患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。

3 病院・臨床検査部門の概要

臨床検査及び病理診断を実施する部門の状況	1.臨床検査部門と病理診断部門は別々である。 2.臨床検査部門と病理診断部門は同一部門にまとめられている。		
臨床部門が病理診断部門或いは臨床検査部門と開催した症例検討会の開催頻度	155回		
剖検の状況	剖検症例数	21例	剖検率 15.4%

(様式第11)

高度の医療技術の開発及び評価の実績

1 研究費補助等の実績

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額 千円	補助元又は委託元
21世紀の新しい治療としての慢性疾患に対する温熱療法 の確立	鄭 忠和	第一内科	1,900	○補 委補 日本学術振興会
心エコー法による弁輪縫縮術 後の虚血性増幅弁逆流の発 生機序:後尖可動性低下の重 トランスクリプトームおよびプ ロテオーム解析によるHGFの 組織修復作用の機序解明	尾辻 豊	第一内科	800	○補 委補 日本学術振興会
プロテオーム解析による劇症 肝炎でのHGFの生理機能の 解明と新規分子マーカーの探	坪内 博仁	消化器内科 (第二内科)	4,400	○補 委補 日本学術振興会
炎症性腸疾患の画期的治療 法に関する臨床研究	坪内 博仁	消化器内科 (第二内科)	2,500	○補 委補 日本学術振興会
E型肝炎の感染経路・宿主域・ 遺伝的多様性・感染防止・診 断・治療に関する研究	坪内 博仁	消化器内科 (第二内科)	3,000	○補 委補 厚生労働省
難治性の肝・胆道疾患に関す る調査研究	坪内 博仁	消化器内科 (第二内科)	1,000	○補 委補 厚生労働省
B型及びC型肝炎ウイルス感 染者における新たな発がん予 防法の確立のための肝がん 発生等の病態解明に関する	坪内 博仁	消化器内科 (第二内科)	1,500	○補 委補 厚生労働省
B型及びC型肝炎ウイルスの 感染者に対する治療の標準 化に関する臨床的研究	坪内 博仁	消化器内科 (第二内科)	3,000	○補 委補 厚生労働省
難治性炎症性腸疾患障害に 関する調査研究	坪内 博仁	消化器内科 (第二内科)	1,000	○補 委補 厚生労働省
ダブルトランスプラント療法に よる難治性小児白血病治療 の開発	河野 嘉文	小児科	1,500	○補 委補 日本学術振興会
プロテインチップによるスー パー抗原抗体価別川崎病の 病因検索	野村 裕一	小児科	1,800	○補 委補 日本学術振興会
小児遷延性感染症の病原菌 ニオケルバイオフィルム形成 能の検討と新規関連遺伝子	西 順一郎	小児科	1,500	○補 委補 日本学術振興会
小児白血病の骨髄血管内皮 細胞の発現遺伝子のマイクロ アレイ法による解析	岡本 康裕	小児科	400	○補 委補 森永奉仕会
癌の進展に対する診断の精 度向上に関する研究	愛甲 孝	腫瘍制御学・ 消化器外科学	2,000	○補 委補 国民健康保険 高原病院 高原町長 日高 光浩
患者侵襲軽減のための腹腔 鏡手術の成績向上のための 研究	愛甲 孝	腫瘍制御学・ 消化器外科学	2,000	○補 委補 国民健康保険 高原病院 高原町長 日高 光浩
施術侵襲軽減のための病態 解明と対策	愛甲 孝	腫瘍制御学・ 消化器外科学	2,000	○補 委補 垂水中央病院 院長 安部 智

(様式第11)

高度の医療技術の開発及び評価の実績

1 研究費補助等の実績

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額 千円	補助元又は委託元
消化器癌リンパ節微小転移巣の遺伝子解析と着床・転移形成機序の解明	夏越 祥次	腫瘍制御学・消化器外科学	5,500	○補委 日本学術振興会
術後冠動脈造影に基づいたバイパスグラフトの選択と使用方法に関するガイドライン作成のための日米多施設共同	坂田 隆造	第二外科	600	○補委 国立循環器病センター
長期遠隔成績からみた糖尿病患者に関する至適冠血行再建法に関する研究	坂田 隆造	第二外科	1,000	○補委 国立循環器病センター 厚生労働省
脳虚血における血管新生療法の基礎的研究	新納 正毅	脳神経外科	1,200	○補委 日本学術振興会
新規脳保護因子としてのC型ナトリウム利尿ペプチド(CNP)の研究	永山 哲也	脳神経外科	2,400	○補委 日本学術振興会
間脳下垂体機能障害に関する調査研究	有田 和徳	脳神経外科	1,400	○補委 厚生労働省科学研究費
Lubricinの新たな機能とその関節炎病態における役割	山元 拓哉	整形外科	1,100	○補委 日本学術振興会
がん・肉腫幹細胞を標的とした新規治療法の開発ー治療抵抗性肉腫の克服を目指して	小宮 節郎	整形外科	8,060	○補委 日本学術振興会
変形性関節症の病態解明ー生体力学的ストレス反応性分子の解析ー	井尻 幸成	整形外科	2,100	○補委 (財)日本リウマチ財団
子宮癌に対するシグナル抑制遺伝子の検討	神尾 真樹	生殖病態生理学	180	○補委 文部科学省
SLE患者T細胞におけるDNAメチル化と核クロマチン構造に関する研究	金蔵 拓郎	皮膚疾患学	1,000	○補委 日本学術振興会
遺伝子メチル化スコアによる尿路上皮癌患者の予後予測システムの構築と実用化	中川 昌之	泌尿器科	2,100	○補委 日本学術振興会
メチル化特異的PCRを用いた前立腺癌の新規バイオマーカーの探索と臨床応用	榎田 英樹	泌尿器科	2,400	○補委 日本学術振興会
早期前立腺がんにおける根治術後の再発に対する標準的治療法の確立に関する研究	中川 昌之	泌尿器科	300	○補委 厚生労働省
硝子体生物学の研究:集学的硝子体環境制御による網脈絡膜疾患の治療法の開発	坂本 泰二	眼科	3,900	○補委 日本学術振興会
細胞外マトリックスに着目したポリープ状脈絡膜血管症の病態解明の研究	大久保明子	眼科	1,300	○補委 日本学術振興会
硝子体内薬物投与による網膜障害の研究	山下 高明	眼科	2,000	○補委 文部科学省
超音波とマイクロバブルを用いたドラッグデリバリーシステムの開発	園田 祥三	眼科	2,300	○補委 日本学術振興会

1 研究費補助等の実績

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額 千円	補助元又は委託元
マルチサイトカインに着目した 涙液概日リズムの解析	内野 英輔	眼科	1,100	○補 委 日本学術振興会
超音波を利用した新しい網膜 への遺伝子・薬物導入法の開 発	坂本 泰二	眼科	1,100	○補 委 文部科学省
新世代広域スペクトラム経鼻 ワクチンの開発とその有用性 に関する研究	黒野 祐一	耳鼻咽喉科	4,200	○補 委 日本学術振興会
IgA腎症における口蓋扁桃B 細胞の免疫学的作用 ～扁桃の適応基準設定をめ ざして～	田中 紀充	耳鼻咽喉科	3,300	○補 委 日本学術振興会
血管平滑筋収縮弛緩に影響 する麻酔薬の細胞内作用機 序の解明	上村 裕一	麻酔科蘇生科	2,000	○補 委 日本学術振興会
ヒト血管平滑筋を用いた敗血 症ならびに人工心肺時にお ける血管反応性に関する研究	恒吉 勇男	麻酔科蘇生科	800	○補 委 日本学術振興会
体外循環後脳障害に対する 集中治療室での軽度脳低体 温療法の有用性に関する検 査	垣花 泰之	集中治療部	1,100	○補 委 日本学術振興会
虚血性心疾患の手術死亡率 及び合併症発症率改善のた めの多施設共同研究	上村 裕一	麻酔科蘇生科	1,500	○補 委 国立循環器病センター
壊死性腸炎に対する経口ミコ ナゾール投与療法の有効性 に関する研究	高松 英夫	小児外科	800	○補 委 日本学術振興会
中枢性摂食異常症に関する 調査研究	乾 明夫	心身医療科	1,600	○補 委 厚生労働省
癌性悪液質に関するトランス レーショナルリサーチ	乾 明夫	心身医療科	3,500	○補 委 日本学術振興会
				補 委
				補 委
				補 委

計 46

- (注) 1 国、地方公共団体又は公益法人から補助金の交付又は委託を受け、当該医療機関に所属する医師等が申請の前年度に行った研究のうち、高度の医療技術の開発及び評価に資すると判断される主なものを記入すること。
- 2 「研究者氏名」欄は、1つの研究について研究者が複数いる場合には、主たる研究者の氏名を記入すること。
- 3 「補助元又は委託元」欄は、補助の場合は「補」に、委託の場合は「委」に、○印をつけた上で、補助元又は委託元を記入すること。